

上州武尊山山行記録

記: エミ



日時：2019年3月17日

メンバー：L河本 ・ エミ

コースタイム：川場スキー場ゲレンデ最上部（10：20）

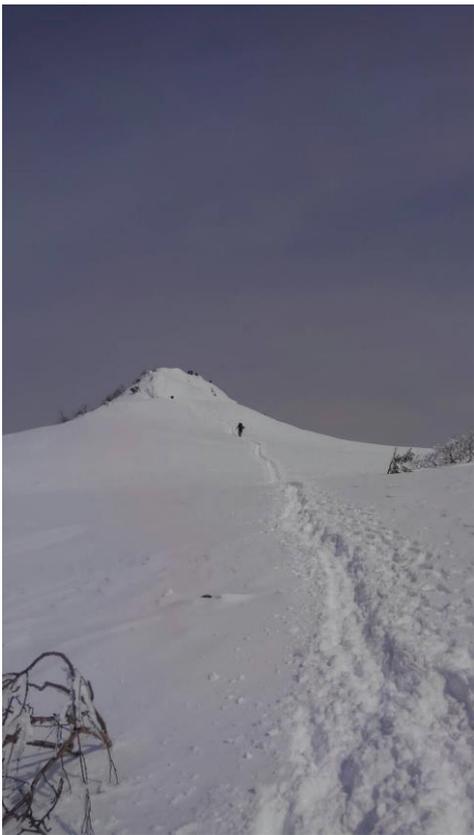
－剣が峰（10：55）－武尊山頂上（12：25）－剣が峰

（14：15）ゲレンデ最上部（14：45）

川場スキー場へ二年ぶりにやって来た。二年前に参加した上州武尊の冬山技術講習会（横須賀山岳協会主催）は、吹雪のため残念ながら剣が峰で引き返したので、頂上を踏なかった。

今回の私の山行目的は、リハビリとリベンジだ。

冬の武尊山へは川場スキー場から登って行く。スキー場のリフトを2基乗り継いでゲレンデ最上部へと向かう。一年ぶりに履いた冬靴にアイゼンを着け気持ちも引き締まる。準備体操で身体をほぐした後、リフト正面の急斜面を登っていく。二年前に来たときはジグザグに登った記憶があったが、思い違いだろうか。トレースはまっすぐ直登に続いている。



急登を登りきると剣が峰山とその奥にある武尊山の展望が開けた。天気も良く風も弱く絶好の登山日和だ。思わず笑顔

になる。ここからストックをピッケルに持ち替える。ストックはまだ左膝に不安があるので河本さんより拝借した。急な斜面でもストックは使える。しかもかなり楽だ！今まで使わないようにしてきたが、冬山のストックはありだと実感した。



剣が峰のピークからの下降を慎重に下り、幾つかピークを越えながら稜線を歩く、最後は広い雪原を登り山頂に到着する。コースタイムより速く到着した。

下りは来た道をゆっくりと戻る。剣が峰をトラバースしようとする大胆な河本さんに、私にはまだ無理かもと引き返し、無難に剣が峰を登り返した。リフトで下りながら眼下のゲレンデのスキヤーや、ボダーをのんびりと眺めた。

河本さんの足手まといにならないよう、心がけたつもりだった。河本さん、復活山行お付き合いいただき有難うございました！